

★『勤労感謝の日』と『新嘗祭』

『勤労感謝の日』(11月23日)は、「勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう」祝日として昭和23(1948)年に制定されました。戦前までは、この日は「新嘗祭(にいなめさい)」と呼ばれる祭日でした。昭和22(1947)年に皇室祭祀令が廃止されたため、祭日としての新嘗祭はなくなりましたが、日本の古くからの重要な祭儀として、現在も宮中のほか、伊勢神宮や各地の神社で毎年厳かに執り行われています。



「新嘗」とは、「その年に収穫された新しい穀物を食する」という意味です。新嘗祭は「しんじょうさい」ともいい、「豊葦原(とよあしはら)の瑞穂の国」(神意によって稲が豊かに実り、栄える国の意=日本の美称)の祭祀を司る最高責任者である天皇が、その年に獲れた新穀を天神地祇(てんしんちぎ=すべての神)に供えて、農作物の収穫に感謝するとともに、自らも初めて召し上がる儀式です。数々の宮中恒例祭典の中でも最も重要なものとされており、23日の夕方から始まり翌日の未明まで行われます。

新嘗祭の起源は古く、「日本書紀」に皇極天皇元年(642年)11月16日(同月2回目の卯の日)に新嘗祭を執り行ったということが記述されており、以来、毎年11月の2回目の卯の日に行われてきました。なお、新天皇が即位した最初の新嘗祭は特に「大嘗祭(だいじょうさい)」と呼ばれ、天皇の即位を天下に広く知らしめる大きな祭典となっています。



太陽暦が採用された明治5(1872)年の11月の2回目の卯の日が23日だったため、以降はこの日に固定されました。その後、戦後のGHQの占領政策によって、神道の祭礼である新嘗祭としてではなく、労働一般を尊びその成果に感謝する祝日としてこの日を祝うようになったのです。

★“Office Premium プラス Office365 サービス” と “Office365 Solo”

先月17日以降、新しく販売されるパソコンにプリインストールされるOfficeは“Office Premium”という名称に変わりました。従来のOffice2013と機能面での違いはありませんが、ライセンスの形態が変わります。これまでのOfficeと大きく異なる点は2つ。まず1つ目は、今後Officeの新バージョンが発売された時に、追加費用なしで、そのパソコンが壊れるまで“最新バージョンをインターネットを通じてインストールできる”という点。2つ目は、オンラインストレージ「OneDrive」の使用、モバイル版Office製品の使用、「Skype」の月間60分無料通話(一般回線向け)、電話サポート「アンサーデスク」のサービスがセットになった“Office365 サービス”が1年間無料で利用できることです。「OneDrive」の容量については、現在は1TBに制限されていますが、10月27日にMicrosoftがこれを無制限に変更すると発表しました。今後順次展開される予定です。「アンサーデスク」は、通常は1回9,500円かかるものです。2年目以降は、年間5800円(参考価格・税別)で継続利用できます。出荷されるWindowsパソコンの約95%にOfficeが標準装備されている日本においては、非常に有用なシステムだと言えるでしょう。



また、“Office Premium”は単独では販売されませんが、既存のOffice搭載パソコンやOfficeが入っていないパソコン向けには、“Office365 Solo”というサービスが始まります。こちらは、2台までのパソコン(Macも可)で最新版のOfficeと、上記のOffice365サービスを1年間利用できるというものです。年間利用料は11,800円(参考価格・税別)で、利用し続けるには、毎年ライセンス更新料として同額(予定)がかかります。

なお、従来通りのOfficeの店頭販売のパッケージもなくなるわけではないようです。

★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺などの
デザイン制作・印刷 お任せ下さい!!

★ホームページ制作お任せ下さい!!

オリジナルデザインで更新しやすいホームページを!

今あるホームページの編集作業もお任せ!!

◎ パソコン本体・周辺機器 格安にご提供させて頂きます!

◎ パソコントラブル ご相談下さい!

◎ パソコン教室 無料体験実施中!

Facebook マデコムのFacebook 始めました!! 是非アクセスして下さい!

<http://www.facebook.com/madecom.japan>

株式会社 マデコム



〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1

TEL : 059-366-0888

FAX : 059-366-0877

E-Mail : office@madecom.co.jp

URL : <http://www.madecom.co.jp>

発行 : 2014年11月1日

編集・作成 : 早川尚孝 / 中川香